
俺はこの世界で生きている

スタッフ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

俺はこの世界で生きている

【Nコード】

N4403Z

【作者名】

スタッフ

【あらすじ】

僕はあの日死んだ。でも僕は生きている。この場所で、だから生きていてください。あの世界で僕が道を誤ろうとしたのを助けてくれた彼女に、僕は伝えたい。

第0章

生き物なんて簡単に死ぬ。

これは宿命だから逃れきれない。

だから僕は満足している。

鉄の焼けたような臭いが鼻をくすぐる。

真っ赤に燃えたこの空で、僕は一振りのナイフにより背中を刺された。

僕には何も残らない、残せない。

だってこれは呪いだから。

「・・・ありがとう」

刺した者を見つめる。

金髪の揺れる髪が涙を流して血がついた手を震わせる少女がいる。

「

」

彼女は何かを言っている。

もう僕には何も聞こえない。

足下から碧い粒子となって消えていく。

もう力も入らない。

薄れゆく意識の中で、微かに感じられたのは、どこか暖かい初めての感覚だった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4403z/>

俺はこの世界で生きている

2011年12月15日02時50分発行